

「王国」の担い手 地域を耕す

帯広農業 高校 100年

近年はスポーツ分野の飛躍が目覚ましい。野球部は過去2度の甲子園大会に出場。陸上部や柔道部、スケート部は全国大会で上位入賞を果たしている。さらに人気漫画で映画化もされた「銀の匙(さし)」やNHK連続テレビ小説「なつぞら」の舞台のモデルとなるなど、全国から注目を集めている。

2003年の全日制の学科改編で農業科学、食品科学、酪農科学、農業土木学、森林科学の5学科となり、農業経営者だけでなく、農業関連技術者も多く輩出。農業クラブ活動では全国大会で最優秀賞に入るなど活躍している。

帯広農業高校(二木浩志校長、生徒584人)が今年、開校から100周年の節目を迎えた。1世紀の間に送り出した卒業生は全日制、定時制を合わせて約1万8000人。「礼儀 協同 勤労」を校訓に掲げ、十勝はもとより道内農林業の担い手を数多く輩出してきた。大正、昭和、平成、令和の四つの時代にわたり、農業王国、十勝を築く一翼を担ってきた同校の歩みを振り返る。

同校は1920(大正9)年4月、「十勝に農学校を」と願う十勝住民の熱意により、帯広町他12町村組合立十勝農学校として開校。「勝農」の略称で呼ばれた。

帯広尋常小学校で入学式が行われ、同年12月、市内西4南23に新校舎が完成する。初代校長の隆山忠夫氏が設計し、工事は全て帯広刑務所の受刑者が行った。33(昭和8)年に校舎が全焼し、現在地に移転。10分の1の広大な敷地で生徒たちが寄宿舎に入り実習を行う塾式教育が始まり、現在の教育の礎が築かれた。

「十勝に農学校を」熱意結実



100周年を迎えた帯広農業高校。農業、酪農、食品、農業土木、森林の分野で地域を担う人材を育成している(金野和彦撮影)

刻んだ夢！ 100年の思いをのせて 永遠の帯農魂



北海道帯広農業高等学校

帯広市稲田町西1線9番地 ☎0155-48-2102

帯広農業高校

検索

百年の歩み

北海道帯広農業高等学校 沿革・年表

1949(昭和24)年
1948(昭和23)年
1946(昭和21)年
1943(昭和18)年
1942(昭和17)年
1941(昭和16)年
1940(昭和15)年
1939(昭和14)年
1937(昭和12)年
1936(昭和11)年
1935(昭和10)年
1934(昭和9)年
1932(昭和7)年
1929(昭和4)年
1928(昭和3)年
1926(大正15)年
1925(大正14)年
1924(大正13)年
1922(大正11)年
1921(大正10)年
1920(大正9)年
1919(大正8)年

・帯広町外12ヶ村で学校組合を組織
・帯広町外12ヶ村組合立十勝農業学校設置認可
・入学資格：尋常小学校卒業程度、修業年限農科3年
・開校式(帯広市西3条南6丁目帯広小学校分校教場)
・十勝農業学校と改称
・北海道庁立十勝農業学校農科3年・獣医科4年甲種に学制変更
・農科第1回卒業証書授与式
・勝農同窓会発会式
・獣医科第1回卒業証書授与式
・校友会旗制定
・校旗制定
・開校10周年記念式
・乙種に学制変更第1回研究科入学式、父母会発会式(志田信弥会長)
・新校地決定(川西村字稲田西1線7)
・天皇行幸本校舎新築(鉄筋コンクリート3階建)
・天皇行幸記念碑除幕式甲種に学制変更
・勝農興亜尽忠教育体制樹立、研究科募集停止、獣医専攻科設置
・校歌誕生畜産科を獣医畜産科と改称、研究科廃止
・獣医専攻科募集停止、農業土木科設置、繰り上げ卒業式挙行(第18回)
・帯広獣医学校へ校地一部割譲、樹林・水田編入 獣医専廃止 女子部設置
・林業科設置
・女子部卒業生のために、修業年限1年の専攻科特設
・道立十勝農業高等学校に校名変更(農業、畜産、農業土木、林業)
・制帽白線撤廃、校章改正 女子部廃止 農業クラブ創立



1949年 新制高校発足 校章



1924年 第1回卒業生



初代校長 藤山忠夫氏



1936年 本校舎新築

北海道帯広農業高等学校 創立100周年



創立100周年記念事業協賛会会長 岡田 益美

本校は大正9年に十勝12町村の総意により、広大な十勝平野に組合立十勝農学校として創設され、今年100年目の節目を迎えました。校名は道立十勝農業高等学校、川西農業高等学校、そして帯広農業高等学校と変遷しましたが、草創期の建学の精神に基づいた校訓「礼儀・協同・勤労」を信条としながら、農業王国十勝にあつてその基盤となる農業経営者並びに関連産業技術者を育成する中心的な農業高校として長きにわたりその歴史を刻んできました。同窓生はすでに1万7800余名に達し、帯広十勝はもとより、全道全国各地で活躍しております。勝農同窓会は「勝農会」と呼ばれ、勝農魂の伝統的精神をもとに先輩・後輩の強いつながりがあり、時代が移り変わっても変わらない友情と連帯が脈々と続いています。

創立100周年記念事業に際しては多くの方々から温かい励ましや多大なるご支援、積極的なご協力をいただき、心より感謝いたします。折しも新型コロナウイルス感染症の世界的流行による感染拡大防止のため、予定していた記念行事等を実施できなかったことは誠に残念でしたが、この創立100周年を期に、新たな時代の担い手を育てていく拠点校として地域とともに歩んでいく所存です。



PTA会長 児玉 渉

大正9年の学校創立より、昭和・平成・令和と4つの大きな時代の変革を経験し、創立100周年を迎えた帯広農業高等学校は、約1万7800人の卒業生を輩出してきました。この度PTA会長として、また一人の生徒の保護者として100周年の節目に立ち合えたことを大変うれしく思います。

帯広農業高校が掲げる「礼儀・協同・勤労」の校訓は文武両道の伝統校として、また農林食品産業従事者育成の要として今日の生徒にも脈々と引き継がれており、学校を訪問した際などにも、生徒が立ち止まって気持ちの良い挨拶をしてくれる姿を見る度に、強く、誠実に、ひたむきに自然と人々に対して向き合ってきた歴代の諸先生方、諸先輩方が築き上げてきた帯広農業高校の歴史の大きさを実感いたします。帯広農業高校の歴史は「十勝の農業」の歴史の一部であると言っても過言ではなく、現役の農業従事者はもちろんのこと、農業関連産業・行政担当者にも多くの卒業生がおり、今日の十勝の農業を形作っております。その中には帯広農業高校で学んだ人・自然に対する敬いの姿勢が着実に根付いており、今後も変わりゆく国際社会と自然環境に対し、挑み、新たな時代への道を切り開いていけると確信しております。

終わりに、100年の長き歴史には、生徒・保護者・先生方の力のみではなく、学校を支えてくださった地域の皆さまの温かいご支援がありましたことに厚く御礼申し上げ挨拶と致します。



帯広農業高校校長 二木 浩志

大正9年に十勝農業学校として開校し、本年100周年を迎えました。昭和10年に稲田の地へ移り、実践された塾風教育は、現在の農業経営者育成高校の全寮制教育に引き継がれ、自営学科では毎年、農業後継者を50%輩出しており、食糧基地となる十勝農業の継続発展に寄与しております。

一昨年、勝農会岡田益美会長の下、記念協賛会が立ち上げられ、多くの同窓生や地域の方々、PTAの方々の熱い支援を受けながら今日を迎えました。在校生、教職員を代表し、心からお礼申し上げます。

本校は、平成15年に学科改編され、5学科5間口となり、校訓「礼儀・協同・勤労」を実践するため、「農、食、環境」の専門教育を展開し、自立精神にあふれた農業経営者、農業関連技術者、農業理解者を育成しています。生徒と教職員が一体となった努力によって、多くの部活動が全国大会に進み、オリンピック選手を輩出する高校として全国から注目されるようになりました。

記念事業の一部につきましては、感染症拡大防止のため中止としなければならず、誠に残念であります。今後も、勝農魂を礎に、新たな一世紀を切り拓き、地域から期待される魅力ある学校を目指し、努力を続けてまいります。

We Find the Way
日本通運
NIPPON EXPRESS

帯広支店：帯広市西20条南1丁目1番地10 ☎0155-41-1111

十勝信用組合

理事長 高橋 克弘

TEL:0155-23-1375 https://www.tokachishinkumi.com

フレッシュ&ハート

ダイイチ

代表取締役社長 鈴木 達雄



地域の皆さまに寄り添う会社
宮坂建設工業株式会社

代表取締役社長 宮坂 寿文

■本 社／帯広市西4条南8丁目12番地 TEL:0155-23-9151
■札幌支社／TEL:0111-736-1821 ■東京支店／TEL:03-6431-8838
www.miyasaka-cc.co.jp

ARCS GROUP
株式会社 福 原

本社/帯広市西22条北1丁目13 TEL37-3983

TKCコンピューター会計
中井会計事務所

所長税理士 中井 宏

〒080-0803 事務所／帯広市東3条南4丁目5
☎0155-24-5507代

100周年おめでとうございます

NOBELS
ノベルズグループ

上士幌町上士幌東3線259番地

TEL.01564-2-3660

https://nobels.co.jp

豊かな十勝の未来のために

帯広信用金庫

理事長 高橋 常夫

Wide Band Computer
株式会社 ワイドバンドコンピュータ

帯広市西16条南6丁目30番23号 わかばビル2F
TEL(0155)58-6611・FAX(0155)58-6622

産業廃棄物収集運搬業・処分業・
製鉄原料・製紙原料・非鉄金属・空容器
岩野商事
代表取締役 岩野 英法
幕別町札内みずほ町326-29 リバーサイド工業団地
☎55-6711・FAX 55-6712 ☎56-3293(夜間)

～北の大地とともに～
**北海道コカ・コーラ
ボトリング株式会社**
帯広事業所

河東郡音更町字音更西三線14番25
TEL.0155(67)0950 FAX.0155(42)1010

未来を背負う諸君を応援します！

創業67年 “ありがとう”が合言葉の東洋タクシー
東洋タクシー有限公司
Obihiro Toyo Taxi Company

TEL 0155-33-3939

帯広市西18条南2丁目11番地

MATEC

I ♥ RECYCLE®

株式会社マテック 本社・本店

〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3-20 TEL:0155-37-5511

おびひろ自動車学校
北海道道庁方面公安委員会指定

高校生は「obiji」で
免許!!
新車増台!!
準中型車

スタッフ一同、信頼と安心の笑顔でお待ちしております。

0120-34-5095

帯広市緑ヶ丘9丁目2(動物園前) obiji HP ↑

帯広農業高等学校

- 1950(昭和25)年
- ・北海道川西農業高等学校と校名変更、定時制課程併置
 - ・創立30周年式典挙行、上士幌・土幌・御影分校設置
 - ・本校農業クラブ連盟創立総会、定時制第1回卒業証書授与式挙行
 - ・校章改正 大正分校設置
- 1951(昭和26)年
- 1952(昭和27)年
- 1957(昭和32)年
- ・北海道帯広農業高等学校と校名変更
- 1960(昭和35)年
- ・創立40周年記念式典挙行、図書館上棟式挙行
- 1964(昭和39)年
- ・ラグビー部全国大会出場、第1回農工定期戦
- 1967(昭和42)年
- ・畜産科を酪農科に科名変更、羽球部全国大会出場
- 1970(昭和45)年
- ・創立50周年記念式典挙行、体育館竣工
- 1971(昭和46)年
- ・北海道高等学校農業教育研究会本校で開催
- 1978(昭和53)年
- ・北海道知事視察来校、寄宿舎竣工、開設
- 1980(昭和55)年
- ・創立60周年記念式典挙行
- 1982(昭和57)年
- ・野球部甲子園出場、知事激励のため来校
- 1984(昭和59)年
- ・校舎増改築落成記念式典挙行 土俵上屋新設
- 1985(昭和60)年
- ・日本学校農業クラブ全国大会(主管校)
- 1987(昭和62)年
- ・馬術部日韓高校大会出場、農業クラブ全国優秀位
- 1988(昭和63)年
- ・男子バレー部選抜北海道大会連覇
- 1989(平成元年)
- ・創立70周年記念式典挙行、トレーニングセンター完成
- 1992(平成4)年
- ・文部省「学校週5日制(月2回)の調査研究協力校」指定
- 1996(平成8)年
- ・農業科・酪農科が農家以外にも門戸拡大
- 1998(平成10)年
- ・農業経営者育成寮新築、農業資料館新築
- 2000(平成12)年
- ・創立80周年記念式典挙行、帯広記念館寄付受入(ログハウスあぐりす)
- 2003(平成15)年
- ・学校評議員会制度導入
- 2004(平成16)年
- ・全日制学科改編(農業科学、酪農科学、食品科学、農業土木工学、森林科学)
- 2005(平成17)年
- ・学科改編に係る改修工事完成、本館校舎大規模改修工事完成
- 2007(平成19)年
- ・帯広畜産大学との連携協定書調印
- 2008(平成20)年
- ・文部科学省「目指せスペシャリスト」事業指定校
- 2011(平成23)年
- ・北海道開発局帯広開発建設部帯広農業事務所との協定書調印
- 2013(平成25)年
- ・創立90周年年譜発刊
- 2014(平成26)年
- ・映画「銀の匙」撮影、完成試写会
- 2015(平成27)年
- ・北海道高等学校学力向上推進事業研究推進校に指定
- 2018(平成30)年
- ・定時制課程募集停止
 - ・定時制課程閉課、閉課記念木製プレート設置
- 2019(平成31)年
- ・北海道ふるさと・みらい創生推進事業研究校に指定
- 2020(令和2)年
- ・北海道帯広農業高等学校農業担い手育成対策協議会を設立
 - ・北海道命名150周年式典で、生徒が「青少年の誓い」発表
 - ・ASIAGAP認証取得
 - ・野球部、第92回選抜高校野球大会出場(中止)
 - ・野球部、甲子園高校野球交流試合出場
 - ・創立100周年記念式典・祝賀会(中止)



現在の上空から見た校舎



2018年 北海道命名150年式典



1979年 上空から見た校地



1964年 農工定期戦



1998年 農業資料館新築



1970年 創立50周年記念式典

帯広市川西農業協同組合

代表理事組合長 有塚 利宣

帯広大正農業協同組合

代表理事組合長 吉田 伸行

音更町農業協同組合

代表理事組合長 笠井 安弘

木野農業協同組合

代表理事組合長 若園 則明

土幌町農業協同組合

代表理事組合長 蛇原 一治

上士幌町農業協同組合

代表理事組合長 坂井 正喜

鹿追町農業協同組合

代表理事組合長 鯖江 雅浩

芽室町農業協同組合

代表理事組合長 山口 良一

十勝清水町農業協同組合

代表理事組合長 林 常行

新得町農業協同組合

代表理事組合長 佐野 政利

札内農業協同組合

代表理事組合長 新津 賀庸

幕別町農業協同組合

代表理事組合長 前川 厚司

十勝池田町農業協同組合

代表理事組合長 鈴木 雅博

十勝高島農業協同組合

代表理事組合長 八木 英光

中札内村農業協同組合

更別村農業協同組合

代表理事組合長 若園 則明

忠類農業協同組合

代表理事組合長 蛇原 一治

大樹町農業協同組合

代表理事組合長 坂井 正喜

広尾町農業協同組合

代表理事組合長 鯖江 雅浩

豊頃町農業協同組合

代表理事組合長 山口 良一

浦幌町農業協同組合

代表理事組合長 林 常行

本別町農業協同組合

代表理事組合長 佐野 政利

足寄町農業協同組合

代表理事組合長 新津 賀庸

陸別町農業協同組合

代表理事組合長 西岡 悦夫

寮の食料 自給自足



有塚利宣さん(88)
帯広、十勝農協組合長会長
十勝農業学校
農業科1950年卒

私が入学したのは戦後間もない時期で、同じクラスには復員した人も含めて幅広い年代の人がいました。農業(2クラス)、畜産、農業土木、林業の4科5クラスでした。私は、夏は十勝鉄道で通いましたが、冬は寮生活を送りました。

それぞれに農場5畝と馬1頭が与えられ、ジャガイモや豆、野菜などを育て、寮の食料を自分たちで賄いました。自給力の向上が大事なテーマで多くのことを学びました。

帯農魂



西川奈緒子さん(50)
日高管内様似町、駒谷牧場
酪農科1980年卒

上川管内長沼町の酪農家で育った私が、帯農に進んだのは獣医になったから。父が新たに始めた肉牛の牧場を継ぎたいと思ひ、獣医学科への推薦(酪農学園大学)がある帯農を選んだ。入学後、その話をすると当時の校長先生から難しいと言われた。合格者は6年前の男子生徒1人だけ。推薦条件は3年間、全科目オール5を続け、校内トップの成績でした。私は中学から続けていたバレエ部に入り、勉強と部活動の両立になりました。当時のバレエ部は平間慶一先生故郷の指導の下、道内でも強豪で校内一戦しい部活動だと言われていました。

絶対に獣医になりたいという挑戦でした。ただ先生方には「難しい」とは言われましたが、「無理だ」とは言われませんでした。普通



目標は「責任持つ人材」育成

また02年には同校の農業クラブの活動として「すてやか農園」を始めました。これは障がい児(者)と共に農作業などを通じて交流する活動で、もともとは帯広市社会福祉協議会が市内で農地を借りて実施していたものを、農高の農地を活用して新たに始めたものです。農高を去る際、どうなるかと思ひながら次の世代に託したものでしたが、現在も続いていることに驚き、うれしく思っています。

野村博之さん(55)

北斗市、大野農業高校校長
1966〜2005年度在籍

生徒、地域のリーダーに
西山修一さん(53)
帯広農業高校
酪農科科学科教師
1996年度卒

赴任して25年目になります。今いる先生方の中では最も長く、全道の公立高校の中でもトップクラスの長さかもしれません。はないでしょうか。馬術やスケート、柔道、生徒たちは年々良くなっていると感じます。今年の野球など全国大会に行く注目が集まり、以前はあいさつは長くても服装が伴いません。やる気のある生徒が集まっている。理由の一つは部活動で、目的意識をしっかりと持って入ってくる子が増えた気がします。



に4位、3年時に2位になり、短歌に本格的に取り組むようになったのも高校に入ってからで、現在まで60年近い活動の始まりでした。

2年時の修学旅行は小豆島までの旅でしたが、これが純行列車を使つての旅で、10日近くかけての旅でした。SLの旅は北海道から脱出するだけでも時間がかかり、トンネルを通つた。在学時に入会した当時の歌誌「郷土」(「辛夷」)を手にする時田さん

とき、煙で真っ黒になつてしまったことを覚えています。帯農の自然は今でも大好きで、正門から校舎まで続く、木々が並ぶ曲がりくねつた「哲学の道」は、本州から友人が来た時は必ず紹介しています。

卒業から50年以上。今でも「いそを卒業した」と、誇りに思つていいます。帯農はこの100年のうちに、十勝の農業を動かす人たちが、各界でも活躍する人たちが数多く輩出してきました。在校生の人たちも将来に向かって羽ばたいてほしいです。

名物先生

夢へサポート すごかった

OG

1万8000人多士済々

OB

陽気な勉強家 農政に足跡
中川一郎
(1925〜83年)
元科学技術庁長官
十勝農業学校
農業科1941年卒

基幹産業の農業を学ぶ地域の事情に詳しいこともあって、帯広農業高校出身の政治家は少なくない。管内の首長や議員らを輩出しているが、その代表格が農林水産相、科学技術庁長官を務めた自民党の故中川一郎(1941年農業科卒)だ。

中川は1925年に広尾町の農家に生まれ、当時の十勝農業学校農業科に入学した。「勝農健児の青春」帯広高70年の歩み(十勝毎日新聞社刊)によると、同窓生らは高校時代の中川を「まじめな勉強家」「陽気な性格は級友から愛された」と回顧している。剣道部に所属し、学業では数学が「抜群の成績」だったという。

中川は18回生だったが、41年12月に繰り上げ卒業し、九州大(農科医)を中心として、勝農人脈を固め、支持を拡大していった。中川家にとって畑の一部分を手放して選挙資金を捻出した。大はくちの末結果はトップの本名武に次ぐ得票で初陣を飾った。国政進出後の中川は、農業振興に奔走。稲作中心の農政にあつて畑作や酪農・畜産の地位向上に力を尽くした。77年、農林相で初入閣。省庁再編後の農林水産省の初代大臣にもなった。東京・霞が関の同省人目には中川が揮毫(きぎょう)した看板が掲げられている。党総裁選に出馬し、敗れた後の83年に急逝したが、政界で勝農魂を体現した姿は、その後の地元政治家に大きな影響を与えた。(敬称略)



太田寛一(全農会長)と対談する農林水産相当時の中川(1978年)

帯農健児 全国にその名

節目飾った「甲子園1勝」

歴史に刻まれた一瞬だった。最終回2死、3ボール、ストライク。リリーフ水上流暢投手(3年)の97キロスローカーブに、相手打者のバットが空を切った。2020年8月16日午後2時42分、甲子園常連の強豪校を破る歴史的な初勝利。100周年を飾る最大のハイライトとなった。

喜怒哀楽のすべてが詰まった選手(3年)を中心に再度まと11カ月間だった。

昨秋、秋季大会で強豪私立勢をなぎ倒し4強進出。甲子園の選抜大会21世紀枠候補校に選ばれ、1月に出場権をもぎ取った。

その直後。コロナ禍による選抜大会中止の衝撃が襲った。5月には夏の甲子園大会中止も決まり、目標を失った選手の中には引退を考える選手もいた。だが100年の節目の縁で結ばれたナインは、当時主将の井村皇



今夏の甲子園交流試合に出場した帯広農業高。高崎健大高崎高を破り聖地に1勝を刻んだ



今夏の甲子園交流試合で活躍したナイン

を重ねてきた。

相手投手は本調子ではなかったという。ただ北海道を代表する4割打線は甲子園でも通用する強打線だった。守備では痛烈な当たりを幾度もさばった。い

つ大反撃をしていくか分らない相手強打線を井村、水上の2投手がスローボールで手玉にとるさまはテレビで多くの人が目に焼き付けたことだろう。

21世紀枠校が関東覇者を破る快挙。「やるべきことをしっかりとすれば勝てるのが分かった。一見当たり前のように思える前田監督の言葉が深かった。

1923(大正12)年創部。70年に星栄監督が就任し隆盛の時代を迎え、82年には初めて甲

子園大会に出場。道内農業高校の雄として今に続く。そして多くの先輩たちの礎の下、甲子園として母校の100年に記した勇姿は、次の世代へと語り継がれていく。

1970年、農業土木科卒業です。野球少年だったので、高校でも野球部に入りました。毎日練習に明け暮れ、精神力を鍛えられました。3番打者で守備はショート。3年生で主将になりました。高校最後の夏は十勝地区予選で1回戦負け。全校応援の中、涙を流したことを覚えています。今年の夏、後輩たちが甲子園で強豪の健大高崎(群馬)に対して堂々と戦い、勝利しました。一丸

主将で流した涙

村瀬優さん(69)=広尾町長



今年の甲子園出場を記念したボールを手に、野球部主将だった思い出などを振り返る村瀬広尾町長

今の私があるのは担任のおかげです。歴史がある学校だけに、広尾町役場にもOBがたくさんいました。絆が強く、心細さはありませんでした。100年の歴史があるのは本当にすごいことです。十勝といえば農業。数々の素晴らしい人々を輩出し、十勝を支えています。誇りに思います。今後も多くの人材を生み出し、地域の産業に貢献する学校であってほしいです。

「強さ」「らしさ」あふれる部活動



力を付けている。2001年には全国高校馬術連盟の大会で全国優勝を果たしたこともある。部長の高嶋桃花さん(3年)は「生き物の馬との生活や練習はハードなときもあるけど、部員一緒に取り組み、成果が出た喜びは何物にも代えがたい」と話す。

道東で唯一、生徒が世話

馬術部

敷地南西端にある厩舎(きゅうしゃ)と馬場が部員たちの活動場所。今年は14人が所属し、サラブレッド3頭の世話をしながら技を磨いている。道内で馬術部を持つ高校は6校あるが、実際に馬を飼育しているのは馬産地の静内農業高校(日高管内新ひだか町)と帯農だけ。道東では唯一だ。

部員は早朝の餌やりや夜の水やりをしながら、馬の調整も行う。多くは高校から馬術を始めた生徒たちだが、人馬一体の生活の中で

帯広農業高校では現在、スポーツと文化を合わせて23の部活動・同好会が活動している。インターハイ優勝経験を持つスポーツの強豪や特色を生かした活動など、生徒たちが放課後に練習を重ね心と技を鍛えている。主な部活動を訪問した。

投てき筆頭に道内リード

陸上部

この20年余り、投てき種目を中心に道内高校陸上をリードしている。砲丸投げ、円盤投げ、三段跳びなどでインターハイ優勝や上位入賞の選手を数多く出してきた。

半年近く屋外での練習が制限される雪国の環境は、投てきには大きなハンデ。同部では西山修一監督の下、目標の設定、練習の工夫、メンタルトレーニングなどを意識的にを行い、選手の自主性や意欲を高めてきた。その成果は道内外の指導者からも注目を集める。努力



する上級生や活躍するOB、OGの姿に、後輩たちは刺激を受けている。部長の本多泰土さん(2年)は「練習は辛いときもあるけど成長を感じる。先輩方が築いた素晴らしい伝統を壊さないよう、責任持ってやりたい」と話している。

頂点を極めた公立の雄

柔道部

帯農高の武道場。空手道部と併用で半分に仕切られた畳の上で部員たちが乱取りに励み、日々汗を流している。道内有数の強豪校で、2012年の全国高校柔道選手権大会道大会では、男子団体が公立校として初となる優勝を達成。13年のインターハイ男子73キロ級では、山本悠司さん(現旭化成)が全国の頂点に立った。帯農勢として全国初制覇、道勢としても7人目の快挙だった。女子団体も19年の同選手権大会道大会で過去最高となる全道3位



と力を付けている。現在の部員は8人。主将の今西勇斗さん(2年)は「明るい雰囲気と強い団結が、代々続く帯農柔道部の特徴。全員で休まず練習して、部全体として一日一日、日ごとにレベルアップしていきたい」と力強く語る。

帯広農業高校の部活動・同好会

野球部
陸上競技部
柔道部
ソフトテニス部

バドミントン部
スケート部
空手道部
バレーボール部
バスケットボール部
サッカー部
山岳部

スキー部
馬術部
卓球部
剣道部
アイスホッケー部
新聞局
放送局

応援団
図書局
美術部
パソコン部
茶華道同好会

往復24キロの自転車通学

山本幸平さん(35)

=幕別出身、MTB東京五輪代表



ゴール後に観衆とハイタッチする山本選手。長年日本のトップに君臨する人気選手だ(2019年10月、東京五輪テスト大会)

農業土木科を2004年に卒業しました。特徴のある楽しい学校生活でした。自分は3年間クラス替えもなく、仲間、担任の先生とずっと一緒に、仲が良かったと記憶しています。測量の授業は難しかったですが、建物やダム、橋を建設するために必要だと学びました。コンクリートも作りましたね。初めて学ぶことがばかり。特色ある学校で、刺激的で飽きなかったです。創立100年の歴史はすごいと思います。自分の代にはなかった食品科学科もでき、伝統だけでなく時代に合ったものも取り入れる進取性も持っていると感じています。マウンテンバイクは子どものころに始めました。高校では卓球部に所属していましたが、2年の夏に自転車一本に絞りました。3年生で初めて日の丸を背負い、世界選手権のジュニアクラスに出場できました。幕別の実家から毎日往復24キロを

るに始めました。高校では卓球部に所属していましたが、2年の夏に自転車一本に絞りました。3年生で初めて日の丸を背負い、世界選手権のジュニアクラスに出場できました。幕別の実家から毎日往復24キロを

思い出です。来年の夏に延期された東京五輪日本代表の内定をもらい、今は拠点の長野で落ち着いてトレーニングできています。集大成の大会になるので、応援をよろしくお願いします。

感謝

帯広農業高校創立100周年を迎えるにあたり多額の協賛金を頂戴しました。
ご温情に心より感謝いたしております。略儀にて失礼とは存じますが、
紙面にてご協賛のお礼を申し上げます。

北海道帯広農業高等学校 創立100周年記念事業協賛会

北海道帯広農業高等学校 創立100周年記念事業協賛 ご芳名一覧

令和2年9月30日現在 (敬称略・五十音順)

自治体

浦幌町
音更町
上士幌町
鹿追町
士幌町
清水町
新得町
豊頃町
幕別町
芽室町
陸別町

農業団体関係

足寄町農業協同組合
浦幌町森林組合
浦幌町農業協同組合
帯広市川西農業協同組合
帯広大正農業協同組合
オムニス林産協同組合
上士幌町農業協同組合
札内農業協同組合
更別村農業協同組合
鹿追町農業協同組合
士幌町農業協同組合
清水町森林組合

大樹町農業協同組合
十勝広域森林組合
十勝清水町農業協同組合
十勝大雪森林組合
十勝高島農業協同組合
中札内村農業協同組合
西十勝森林組合
広尾町森林組合
広尾町農業協同組合
北海道ホルスタイン農業協同組合
幕別町森林組合
芽室町農業協同組合

企業

アークコーポレーション(株)
(有)アグリーインデックス
(有)あさひや
(株)アド・プリント
アラヤ総合設計(株)
(有)有田書房
(株)伊豆倉組
(株)キセキ北海道帯広営業所
(株)市川組
伊藤徽章店
いなだ動物病院
(株)ウイネット
(株)ウエスタン
植村土建(株)
エスエスコンサル(株)
エム・エス・ケー農業機械(株) 十勝支社
エムケー・サポート
オールジャパンプリーダーズサービス(株)
(有)おかやす
(株)奥原商会
(株)オビトラ
(有)帯広共立サービス
おびひろ自動車学校
帯広信用金庫
(株)帯広土木設計
(株)帯広有機
(株)カネタ
川田工業(株)
菊池技術コンサルタント(株)
(有)共栄技研
(有)旭東測量設計社
近畿日本ツーリスト北海道帯広支店

(株)国島綿行
啓北自工所
籲籲鉄工(有)
コスモ測量設計(株)
(有)コムコ
(株)小森産業
(株)近藤商会
斉藤井出建設(株)
(株)サトウ
(有)サンエイ緑化
ジェネティクス北海道十勝北見事業所
(有)新東測量設計社
(株)新得モータースクール
新和測量(株)帯広支店
(株)ズコーシャ
(有)ストーク
ソーゴー印刷
(株)曽我
(株)第一自動車学校
高堂建設(株)
高橋測量設計(株)
拓殖大学北海道短期大学
(株)田中測量設計
(有)田中板金工業所
丹野建設(株)
(株)千葉建設
(株)中央エンジニア
(株)つたい
(株)土谷特殊農機具製作所
(株)デーリィ商事
(株)東光舗道(株)
道東建設工業(株)

東洋(株)
東洋農機(株)
道路工業(株) 十勝営業所
東和工研(株)
(株)十勝家畜人工授精所
十勝信用組合
十勝測量設計協会
(株)十勝測量設計社
十勝道路(株)
十勝毎日新聞社
徳井建設(株)
(株)土木技術コンサルタント
土木測量設計(株)
(有)ドリームヒル
西江建設(株)
西岡建設(株)
日本全薬工業(株) 帯広営業所
日本甜菜製糖芽室製糖所
日本ニューホランド(株) 帯広営業所
萩原建設工業(株)
(株)ハッピーネスデイリー
ハヤシフォーム印刷(有)
(有)半田ファーム
(株)ビジネスサポート
日立建機日本(株) 帯広営業所
平田技術コンサルタント(株)
(株)平田建設
(株)フジイ種苗園
(株)富士雄設計コンサルタント
(株)扶相
(有)ベッセル
ホーエイ(株)

北王コンサルタント(株)
(株)北土開発
(株)北海道クボタ道東支社
北海道新聞社
北海道ホテル
ホテル宮崎
(有)前野商店
(株)幕別自動車学校
(株)松田技術コンサルタント
丸越(株)スクール事業部
丸菱測量設計(株)
宮坂建設工業(株)
(有)村上金物店
名鉄観光サービス(株) 帯広支店
(株)芽室自動車学校
野外科科学(株) 帯広支店
(株)山内組
(株)山本忠信商店
ヤンマーアグリジャパン(株) 北海道支社 帯広支店
勇昇印刷(有)
雪印種苗(株) 帯広営業所
(株)遊佐組
よつ葉乳業(株) 十勝主管工場
六花亭製菓(株)

同窓会・PTA

勝農会特別会計
勝農会清水支部
勝農会帯広市役所部
P T A 川西支部

個人 673名

スペースの関係上、氏名は省略させていただきます。